

『北海道高齢者向け住宅事業者連絡会』 第3回理事会 議事録

(議事録作成：事務局 立花)

日時：2012年 7月 10日(火)13:30～14:40

会場：楽ゆう館南1条 食堂(中央区南8条西3丁目)

出席者：(理事)奥田龍人、鹿野憲、石田幸子、小番一弘、近美津子、沼田典子  
(事務局)立花和浩

欠席者：(理事)狩野美香子、川尻明

※敬称略

私は、本議事録を確認したことを証し、署名する。

議長： 奥田龍人  
(会長、理事、奥田社会福祉士事務所)

議事録署名人： 石田幸子  
(副会長、理事、(株)アルワン)

議事録署名人： 小番一弘  
(理事、ウエルネス中島)

【会議次第】

1 理事定数の確認

2 議事録署名人の指名

3 報告事項

1)会員の現状

- ・会員数現状 正会員 43 事業者(前回より3事業所増加) 支払済 36 未 7  
賛助会員 61 社・個人(前回より14事業所増加) 支払済 49 未 12

2)経理の状況について

- ・口頭で説明

3)各委員会の委員確定状況 別紙のとおり

- ・企画委員会 3名      ・研修委員会 2名
- ・評価委員会 6名      ・広報委員会 0名

4)賃貸住宅フェア

6月8日・9日 真駒内積水ハイムアイスアリーナ

4 協議事項

1)住宅フェアについて

- ・7月21日 別添チラシ等参照
- ・収支予算について

2)シーズネットの老健事業(住宅の評価調査研究事業)への協力について

- ・別添資料参照

3)ホームページの作成状況について

- ・口頭で説明

4)ニュースレターの発行について

- ・見本参照

5)居住安定化事業への応募について

- ・別添資料参照

6)その他

次回理事会の日程

月 日( ) : ~

【議 事 内 容】

1-1 議長選出

- 規約により奥田会長が議長に就任

1-2 理事定数の確認

- 奥田・鹿野・石田・小番・近・沼田の6名出席  
8名中6名で、3分の2を満たしているので理事会の成立を宣言

2 議事録署名人の選任

- 石田副会長、小番理事を選任

3 報告事項

1)会員の現状

立花事務局員より報告

- 会員数現状 正会員 43 事業者 (前回より 3 事業所増加) 支払済 36 未 7  
賛助会員 62 社・個人 (前回より 15 事業所増加) 支払済 49 未 13

## 2) 経理の状況について

- 奥田会長より口頭で、「現在 30 万円ほどの資産となっている。ホームページの作成に 20 万円、1 年間の維持運営に 63,000 円、オフィス坪井へ支払い済みである。今後は、収入がないので、この 30 万円を食べていくことになるが、シーズネットの助成金事業への協力や独自事業などで運営資金を確保していきたい」と報告があった。
- 特に質疑はなかった。

## 3) 各委員会の委員確定状況について

- 立花事務局員より説明。現在、企画委員会 3 名、研修委員会 2 名、評価委員会 6 名、広報委員会 0 名である。
- 奥田会長より、「研修委員が少ないので 9 月に予定の勉強会の準備をどうするか、悩ましいところである。また、厚労省にシーズネットが申請していた住宅評価事業が通ったので、評価委員 6 名については委員として協力をお願いする形になる」と説明があった。
- 研修委員と広報委員については、今後も一本釣り等でやっていくしかないのではとの意見があり、その方向で考えることとした。

## 4) 賃貸住宅フェアについて

- 奥田会長より、6 月 8 日・9 日に真駒内積水ハイムアイスアリーナで開催された賃貸住宅フェアで(株)アルワンのご協力で無償でブースが借りられたこと、ブースを訪れた方の 2 名ほど会員に結び付いたことが報告された。
- 立花事務局員より、ブースをまわって 7 月の高齢者向け住宅フェアの PR をしたら、2 社が 7 月のフェアの出展に結び付いたことが報告された。

## 4 協議事項

### 1) 住宅フェアについて

- 7 月 21 日 別添チラシ等参照 現在ブース 14 社が埋まってきたが、22 社を目標としているので、理事の皆さんのご協力もいただきたい、と立花事務局員より依頼があり、できるだけ協力することとした。また、PR が遅れていることから、マスコミや口コミ、チラシなどの関係者配布などを努力することとした。また、当日の設営等について理事ができるだけ協力することを確認した。
- 収支予算について ブース 22 社が埋まれば黒字となる見通しである。引き続きブース申込みの営業をしていくことが、確認された。

## 2) シーズネットの老健事業(住宅の評価調査研究事業)への協力について

### ・別添資料参照

● シーズネットが申請していた老健事業が通ったので、本会として全面的に協力していくこととした。奥田会長より、「住宅の評価事業はもともと本会の基本事業として位置付けてきたが、今回助成金でこの事業に弾みをつけたいということで、シーズネットの協力を得て応募した。本来は本会が申請したかったが、法人でないと申請できないので、このような形をとらせていただいた。事業は、評価委員会の協力をいただいて実施していく」との説明があった。

## 3) ホームページの作成状況について

### ・口頭で説明

● 立花事務局長より「現在、会員向けHPは工事中だが、7月下旬にはオープンしたい。一般向けはすでにオープンしており、様々な情報を載せているので、見てほしい。これからもどんどんアップしていきたい」と説明があり、さらに充実していくことで合意した。

## 4) ニュースレターの発行について

### ・見本参照

- 2か月に1度発行する方向で了承された。
- 広告掲載料についても別紙の通り決定したことが報告された。

## 5) 居住安定化事業への応募について

### ・別添資料参照

● 奥田会長より「国交省の居住安定化事業に「サービス付き高齢者向け住宅の相談員養成研修事業」として、シーズネットで申請した。この事業も本来なら本会で実施したかったが、やはり法人格がないので、シーズネットの協力を得た」と説明があり、了承された。

以上で、第3回理事会を終了した。

- 次回は、9月11日(火) 13:30から「楽ゆう館南1条」で開催することとした。
- 予定議題:「下半期の活動方針について」ほか

閉会